

● 社会教育施設の自己紹介

【館名】

呉市海事歴史科学館（愛称：大和ミュージアム）

【施設概要】

平和の大切さと科学技術の素晴らしさを伝える、呉ならではのオンリーワンの博物館として戦艦「大和」が誕生した呉に、平成17年4月23日にオープンしました。

入館者は、当初の予想を遥かに上回り、今年7月1日には来館者200万人を達成しました。目玉は何といても10分の1サイズで実物を忠実に復元した戦艦「大和」です。10分の1サイズといえども、全長約26mもあり博物館展示模型としては世界最大クラスで、ガラス張りのエントランスホールを入るとすぐに10分の1戦艦「大和」の艦首が見えてきて、思わず引き込まれていきます。

歴史的資料として零式艦上戦闘機（通称：零戦）や人間魚雷「回天」などの大型実物資料もあり、戦争の悲惨さ、平和の大切さを伝えていきます。

科学の素晴らしさを紹介する展示室では、科学の原理を楽しく学べる体験装置が多くあります。特に、自分が船長になったつもりで操船できるシミュレータは、何度もチャレンジしたい、人気のコーナーになっています。

施設の詳細に関しては、下記のホームページをご覧ください。

ホームページアドレス：<http://yamato.kure-city.jp/>

【特色ある取組等】

大和ミュージアムでは、子どもたちの学びをサポートするためにオリジナルな教育プランを用意しています。各展示室（「呉の歴史」、「船をつくる技術」「未来へ」）の多彩の資料と情報を、ふれあいを通して効果的に利用できるよう、4つの「学習テーマ」を軸に様々な教育プランを提案しています。

○4つの学習テーマ

「歴史」呉の歴史を通して日本の近現代史を学び、市民生活の視点で時代の様々な出来事や人々の暮らしと文化を学びます。

「平和」大和の乗組員を始めとする関係者や戦争体験者等の話などから、平和の大切さを学びます。

「科学技術」造船技術や造船にかかわる科学の原理とその応用技術について体験しながら楽しく学びます。

「ものづくり」呉の産業技術（造船、製鋼などの製造業）の移り変わりや発展を学びます。

効果的な学習をしていただくために、来館される学校等と事前に希望の内容について相談に応じ、当日にはクイズ形式のワークシートも活用していただいています。

また、学芸員の講座やボランティアスタッフの案内は非常に好評で市内の学校の社会学習はもちろん、修学旅行としての来館も非常に増えています。子どもたちに平和の大切さと科学技術の素晴らしさを伝えられる、夢と希望が持たれるような博物館にするために今後も、いろいろなプランに取り組んでいく予定です。

【大和ミュージアム外観】



【大和展示模型】

